

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス			
教科目名	英語 A	担当教員	清水晃
学年学科	3 年 全学科	通年	必修 2 単位
学習・教育目標	(C-2) 70% (A-1) 30%		
授業の目標と期待される効果： 英文法および語彙の知識を深め、英語コミュニケーション能力を高める。具体的には以下の項目を目標とする。 ①英文法の知識を深める ②語彙を増やす ③リーディング能力を高める ④ライティング能力を高める ⑤リスニング能力を高める	成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋平常試験 50 点 ＋TOEIC-IP テスト 50 点（換算） 学年：前・後期の得点を合計し、得点率（％）で成績をつける。 達成度評価の基準： 教科書の練習問題と同レベルの問題を試験で出題し、6 割以上の正答レベルまで達していること。 ①コミュニケーションに必要な英文法の知識の獲得の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ②コミュニケーションに必要な語彙の知識の獲得の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ③コミュニケーションに必要なリーディング能力の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ④コミュニケーションに必要なライティング能力の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ⑤コミュニケーションに必要なリスニング能力の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。		
授業の進め方とアドバイス： 予習がなされているという前提で指導を行う。演習問題を解いた上で授業に臨むこと。			
教科書および参考書：トレーニングノートα 英文法（全国英語問題研究会編，受験研究社） トレーニングノートα 英文法・作文（全国英語問題研究会編，受験研究社） TOEIC テスト総合実践演習（塩見佳代子 他，成美堂）			
授業の概要と予定：前期			
第 1 回：ガイダンス			
第 2 回：英文法 19. 関係詞 (1) 20. 関係詞 (2)			
第 3 回：英文法 復習問題 3 21. 仮定法 (1)			
第 4 回：英文法 22. 仮定法 (2) 23. 分詞構文 (1)			
第 5 回：英文法 24. 分詞構文 (2) 25. 会話文 (1)			
第 6 回：英文法 26. 会話文 (2) 27. 会話文 (3)			
第 7 回：英文法 復習問題 4			
第 8 回：中間試験			
第 9 回：英文法 1. 基本文型 2. 文の種類、Unit 1 SHOPPING			
第 10 回：英文法 3. 動詞 4. 時制、Unit 1 SHOPPING			
第 11 回：英文法 5. 進行形 6. 完了形、Unit 2 RESTAURANT			
第 12 回：英文法 Review Exercises 1 7. 受動態、Unit 2 RESTAURANT			
第 13 回：英文法 8. 不定詞① 9. 不定詞②、Unit 3 ENTERTAINMENT			
第 14 回：英文法 10. 動名詞① 11. 動名詞②、Unit 3 ENTERTAINMENT			
第 15 回：英文法 12. 分詞 13. 助動詞、Unit 4 JOB HUNTING			
期末試験			
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）			

授業の概要と予定：後期
第17回：英文法 14. 比較 Review Exercises 2、Unit 4 JOB HUNTING
第18回：英文法 15. 関係詞① 16. 関係詞②、Unit 5 HOTEL STAY
第19回：英文法 17. 接続詞 18. 仮定法、Unit 5 HOTEL STAY
第20回：英文法 19. 話法 20. 否定、Unit 6 BUSINESS
第21回：英文法 21. 特殊な構文 Review Exercises 3、Unit 6 BUSINESS
第22回：英文法 22. 名詞 23. 代名詞、Unit 7 SPORTS
第23回：英文法 24. 冠詞 25. 形容詞、Unit 7 SPORTS
第24回：中間試験
第25回：英文法 26. 副詞 27. 前置詞、Unit 8 EDUCATION
第26回：英文法 Review Exercises 4、Unit 8 EDUCATION
第27回：Unit 9 SERVICES
第28回：Unit 10 HOUSING
第29回：Unit 11 ENVIRONMENT
第30回：Unit 12 VACATION
第31回：プリント教材
期末試験
第32回：フォローアップ（期末試験解答解説など）